

○ チェック問題 ○

1 正負の数

レベル1

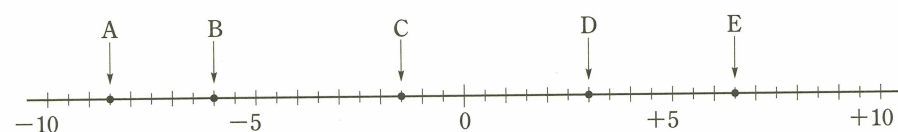
① 次のことがらを，＋，－の符号をつけて表せ。

① (1) 5 点の勝ちを＋5点と表すとき，3 点の負け

(2) ある地点から西へ 7 km の地点を－7km と表すとき，東へ 4 km の地点

(3) 6 個の余りを＋6個と表すとき，8 個の不足

② 次の数直線で，点 A，B，C，D，E に対応する数を答えよ。



③ 次の各組の数の大小を，不等号を使って表せ。

(1) -10 ， $+3$

(2) -4.5 ， $+3.6$

(3) -2 ， $-2\frac{3}{4}$

④ 次の問いに答えよ。

(1) 絶対値が 5 である数をすべて答えよ。 (2) 絶対値が 6 より小さい整数は何個あるか。

レベル2

★ ⑤ 次の数について，下の問いに答えよ。

$+0.07$ ， $+2\frac{1}{3}$ ， -0.5 ， 0 ， -8 ， $+5.3$ ， -13 ， $-\frac{2}{5}$ ， 6

(1) 自然数はどれか。

(2) 負の数でいちばん大きい数はどれか。

(3) 小さい方から順に並べよ。

(4) 絶対値の大きい方から順に並べよ。

★ ⑥ ある工場では，1 日の生産目標を 1000 個と決めている。月曜日から金曜日までの生産個数は，下の表のようであった。このとき，目標との違いを，多かったときは＋の符号をつけて，少なかったときは－の符号をつけて表せ。

	月	火	水	木	金
生産個数	990	1012	1026	1004	987
目標(1000)との違い		+12			

(単位：個)

② 加法と減法

▶ チェック問題 ⇒ P 25

学習の基本 ① 加法(1)

たし算のことを加法ともいう。加法の結果が和である。

(1) $(+5) + (+2)$ の計算

数直線上で，0 から正の方向へ 5 進み，その点から正の方向へ 2 だけ進んだ点を求める。

$$(+5) + (+2) = +7$$

(2) $(+4) + (-6)$ の計算

数直線上で，0 から正の方向へ 4 進み，その点から負の方向へ 6 だけ進んだ点を求める。

$$(+4) + (-6) = -2$$

(3) $(-7) + (+3)$ の計算

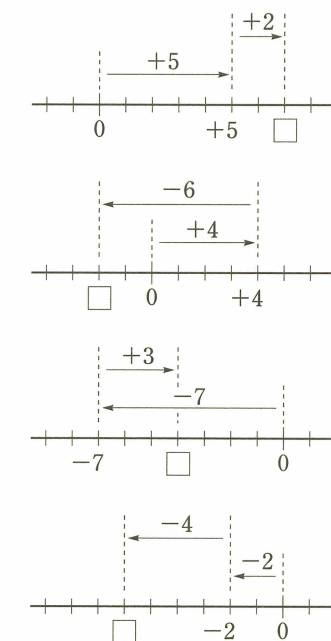
数直線上で，0 から負の方向へ 7 進み，その点から正の方向へ 3 だけ進んだ点を求める。

$$(-7) + (+3) = -4$$

(4) $(-2) + (-4)$ の計算

数直線上で，0 から負の方向へ 2 進み，その点から負の方向へ 4 だけ進んだ点を求める。

$$(-2) + (-4) = -6$$



▶ 正の数をたすときは右へ，負の数をたすときは左へ進むことを確認しよう。

1 数直線を使って，次の計算をせよ。

(1) $(+3) + (+6)$

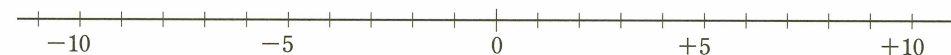
(2) $(+1) + (+5)$

(3) $(+4) + (+4)$

(4) $(+8) + (-5)$

(5) $(+2) + (-6)$

(6) $(+3) + (-10)$



2 数直線を使って，次の計算をせよ。

(1) $(-1) + (+5)$

(2) $(-5) + (+3)$

(3) $(-4) + (+4)$

(4) $(-2) + (-3)$

(5) $(-4) + (-5)$

(6) $0 + (-8)$

